

# 地球温暖化対策に係る京都府の取組



2025. 8. 29  
省エネマイスター講習会



京都府 総合政策環境部 脱炭素社会推進課

# 講義内容

1

・ 地球温暖化のメカニズムと現状

2

・ 温室効果ガスの排出状況

3

・ 地球温暖化対策に係る京都府の取組

4

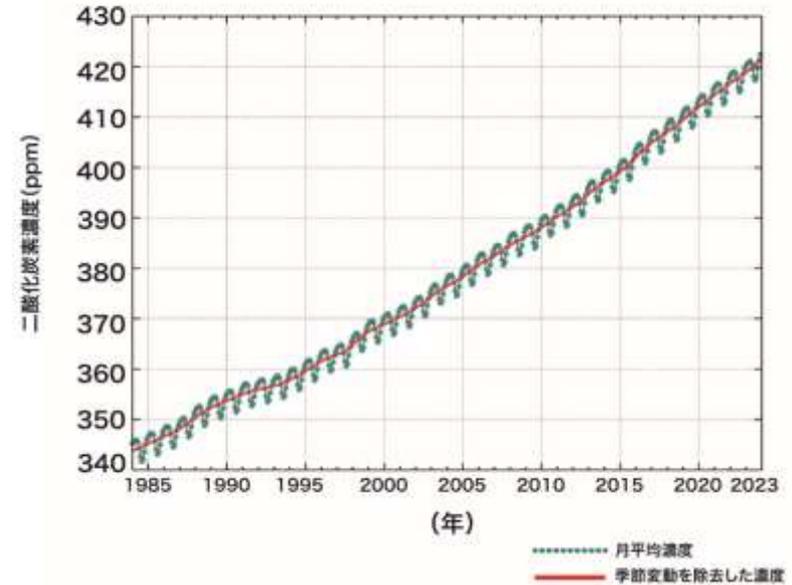
・ 京都府内の事業者様にお願いしたいこと

# 地球温暖化の メカニズムと現状

# 地球温暖化のメカニズム



地球全体の二酸化炭素濃度の経年変化



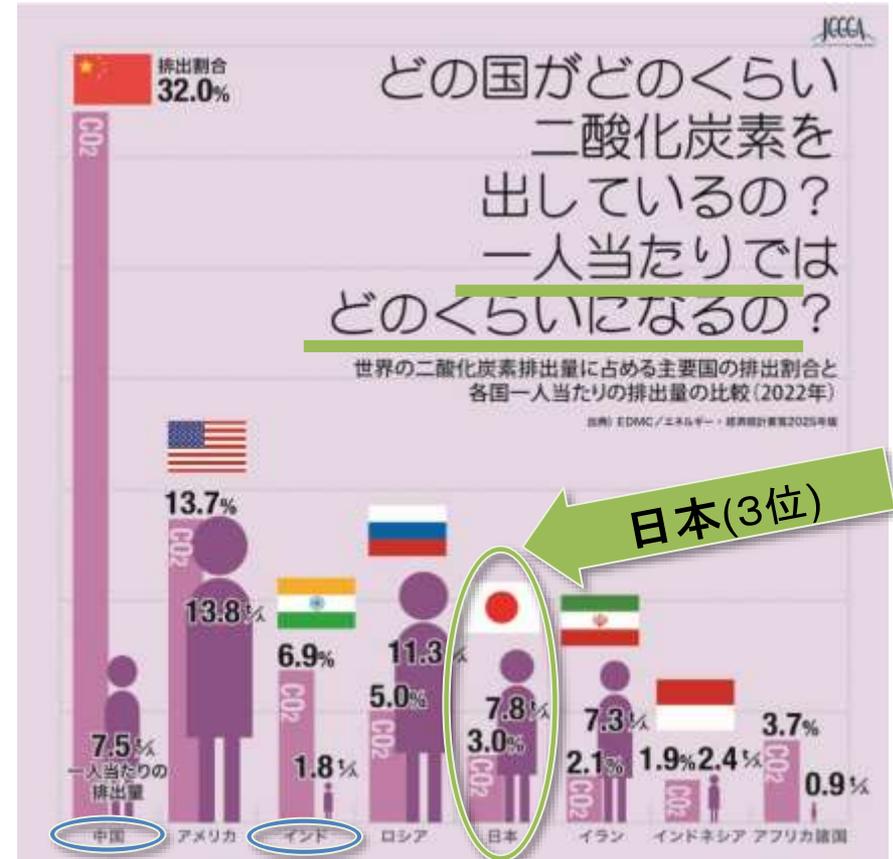
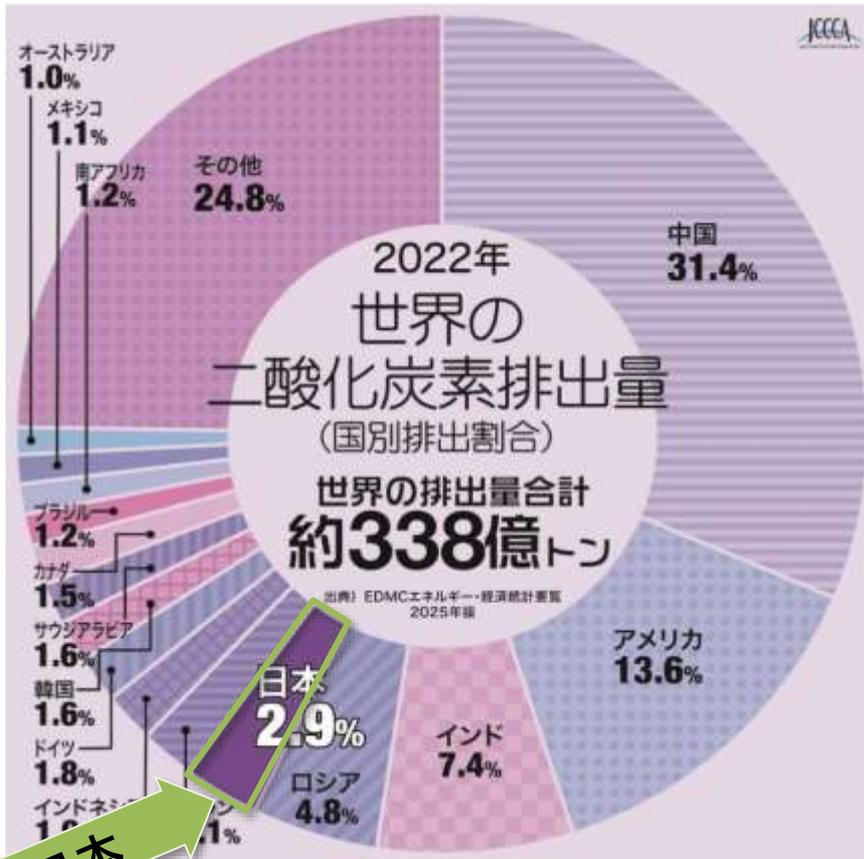
出典)温室効果ガス世界資料センター(WDCGG)「地球全体の二酸化炭素の経年変化」(気象庁HPより)



出典)全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>)より

- 太陽光で暖められた地面が放出する熱(赤外線)を「温室効果ガス(水蒸気、二酸化炭素、メタン、代替フロンなど)」が吸収して大気を暖める。

# 世界の二酸化炭素排出量 (国別割合と国民一人当たりの比較)



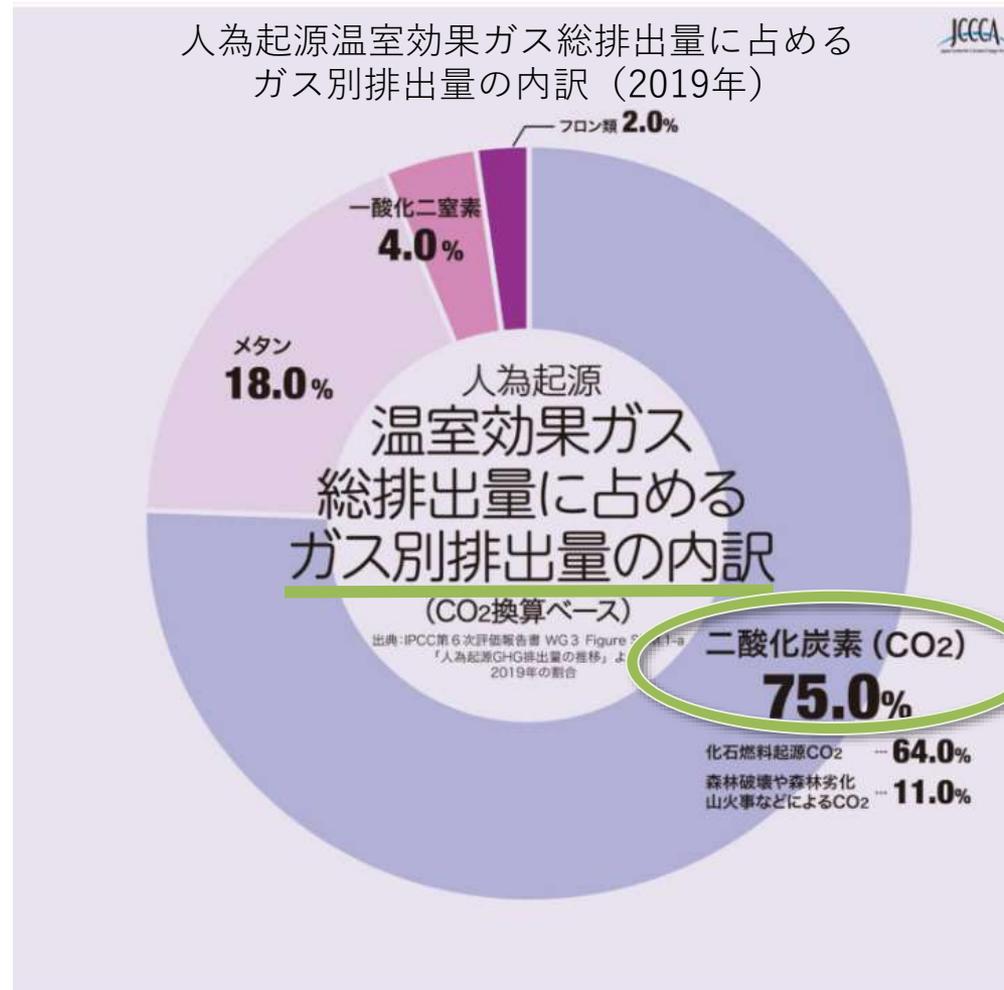
日本  
5位

日本(3位)

出典)全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)

(元画像出典: EDMC/エネルギー・経済統計要覧2025年版)

# 温室効果ガス総排出量に占めるガス別内訳



**二酸化炭素**は最も温暖化への影響度が大きい！

出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)

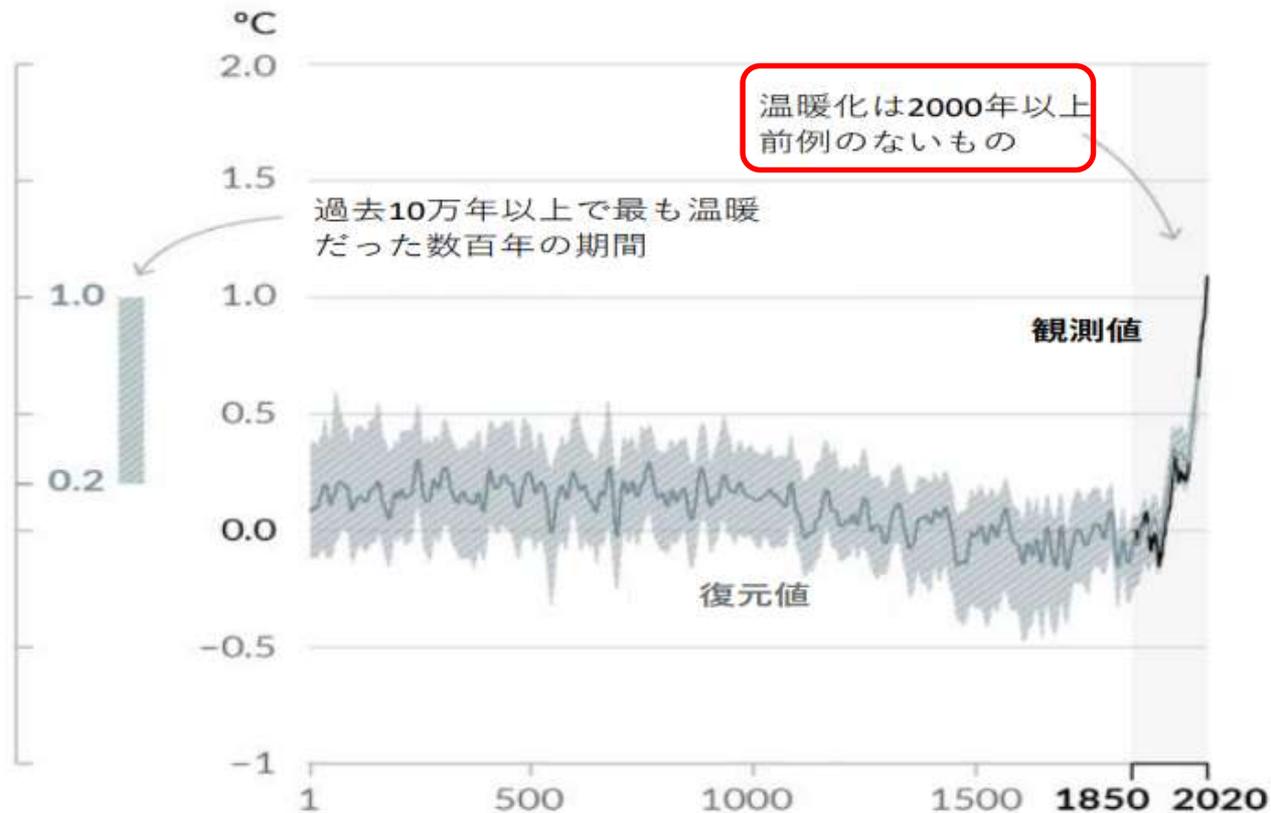
(元画像出典: IPCC第6次評価報告書WG3 Figure SPM.1-a「人為起源GHG排出量取引の推移」より作成されたもの)

# 前例のない速度で温暖化

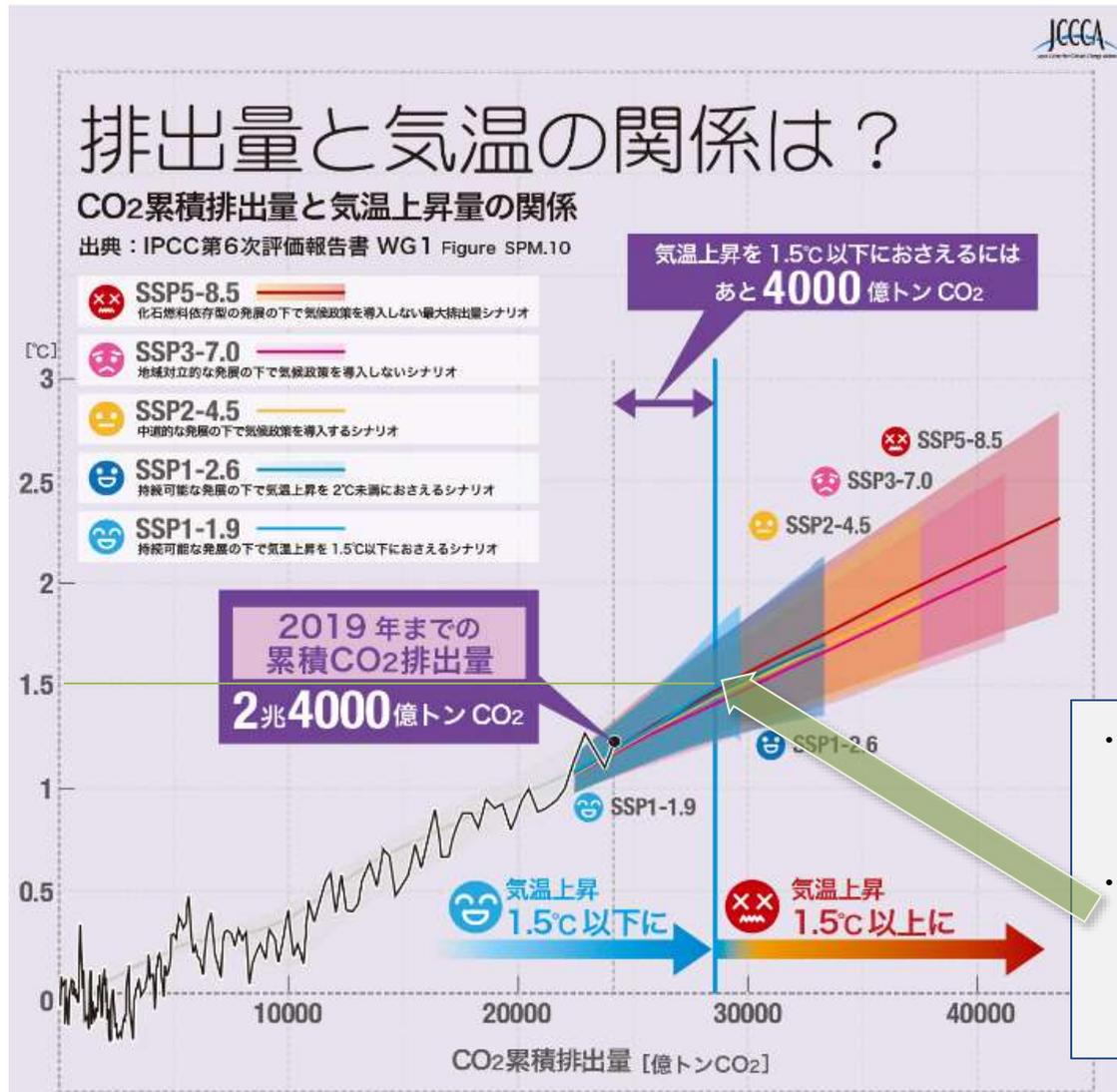
IPCC第6次評価報告書第1作業部会報告書（自然科学的根拠）（2021年）

- 人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには**疑う余地がない**。
- 広範囲にわたる**急速な変化**が、大気、海洋、雪氷圏及び生物圏に起きている
- 人間の影響は少なくとも**過去2000年間に前例のない速度で、気候を温暖化**させてきた

世界平均気温（10年平均）の変化 復元値（1～2000年）及び観測値（1850～2020年）



# CO<sub>2</sub>累積排出量と気温上昇量の関係



出典) 全国地球温暖化防止活動推進センター  
ウェブサイト  
(<http://www.jccca.org/>)  
(元画像出典：IPCC第6次評価報告書)

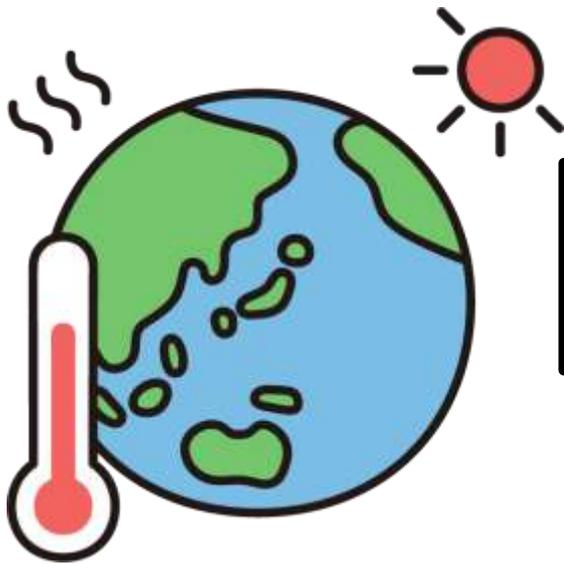
- ・世界平均気温を「**1.5°C上昇**」までに抑制しなければ**現在の安定した生活をおくれない**
- ・そのために**2050年前後には世界のCO<sub>2</sub>排出量の実質ゼロ**を達成することが必要

「IPCC1.5°C特別報告書」より

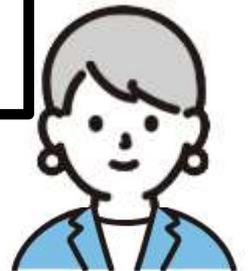
# 世界の年間平均気温、今後5年以内に「1.5°C」上昇!?

2025年5月28日、WMO（世界気象機関）は、世界の年間平均気温が、パリ協定が目指す産業革命前からの気温上昇抑制幅「1.5°C」を今後5年以内に超える確率は86%とする報告書を公表した。

（昨年是世界の平均気温が観測史上最も高かったと発表。）



経済や日常生活、生態系、地球全体への悪影響がますます拡大するだろう



コ・バレット氏  
(WMO副事務局長)

# 温室効果ガスの排出状況

# 日本の温室効果ガス排出量の推移

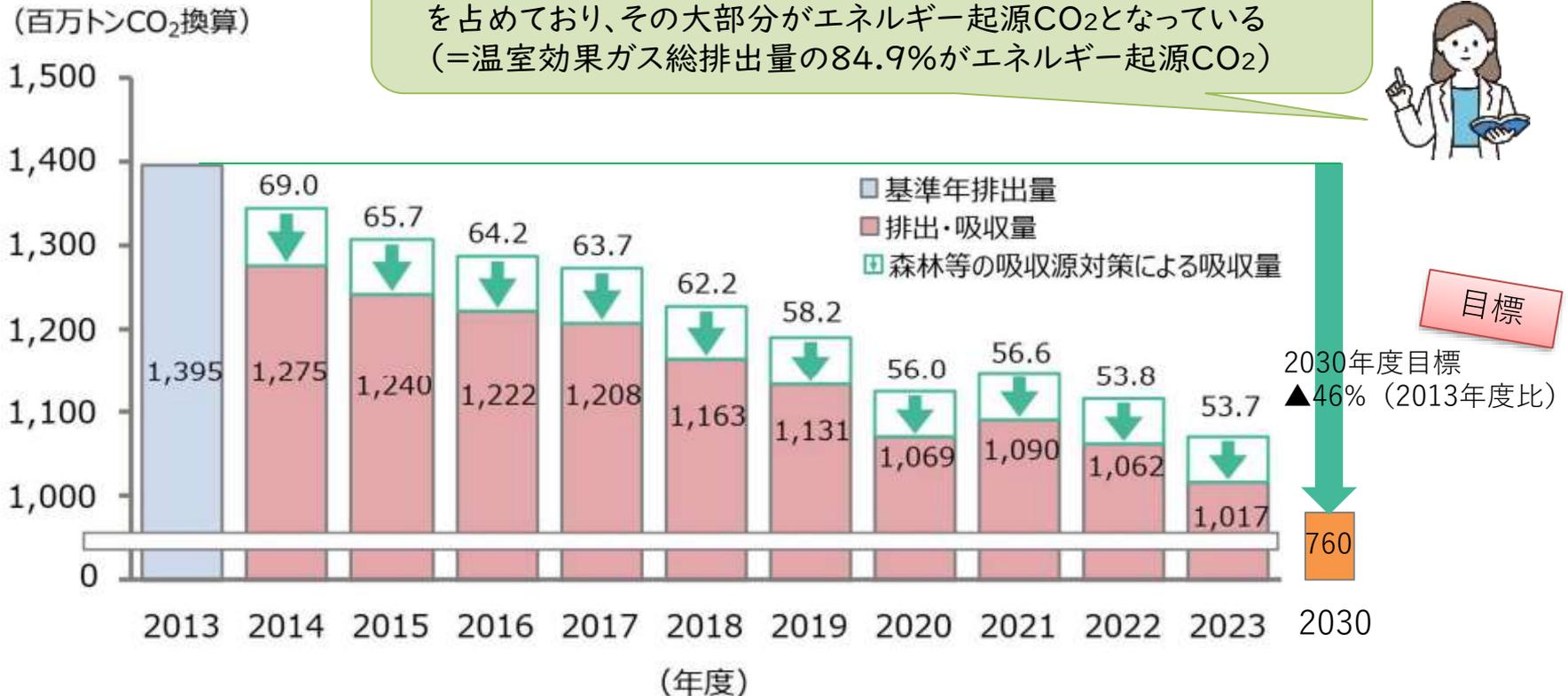
2023年度の温室効果ガス排出・吸収量：10億1,700万t-CO<sub>2</sub>※

※CO<sub>2</sub>換算

<前年度比 4.2%減、2013年度比 27.1%減>

## 【参考】エネルギー起源の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)

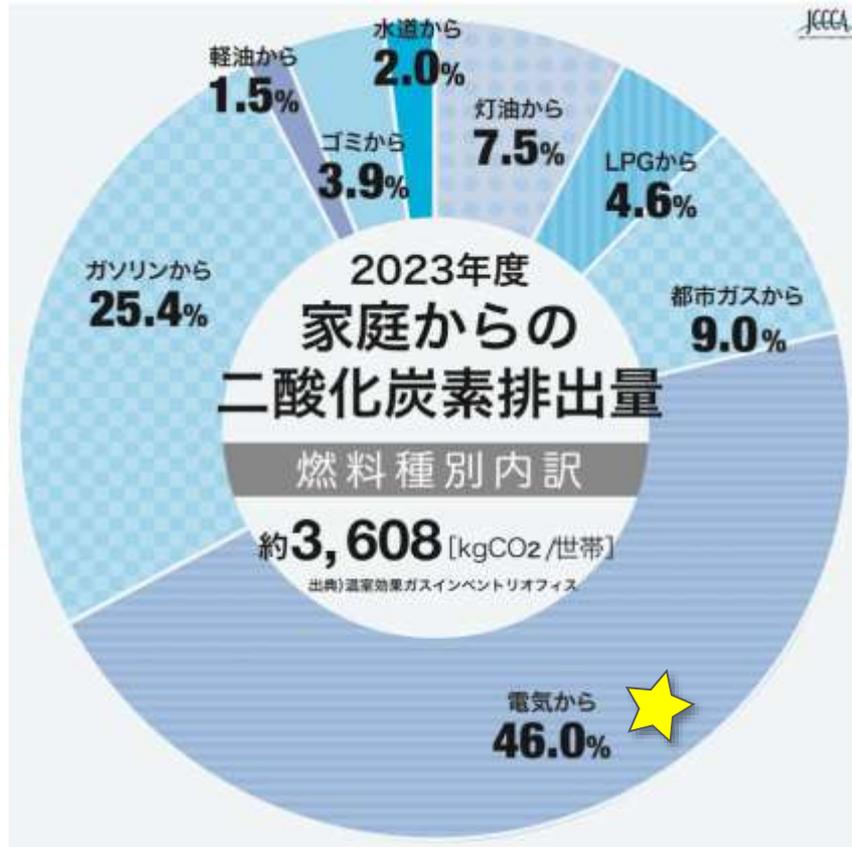
ガス別に見ると、CO<sub>2</sub>排出量が温室効果ガス総排出量の91.3%を占めており、その大部分がエネルギー起源CO<sub>2</sub>となっている(=温室効果ガス総排出量の84.9%がエネルギー起源CO<sub>2</sub>)



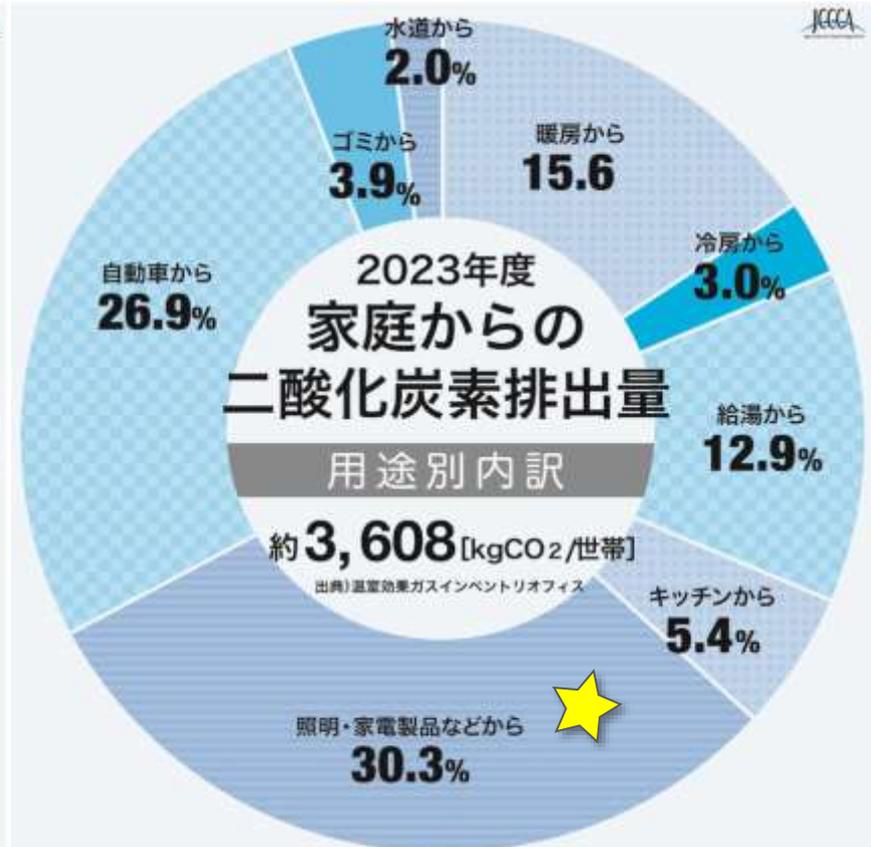
出典) 環境省ホームページ「2023年度の温室効果ガス排出・吸収量(詳細)」 <https://www.env.go.jp/content/000310244.pdf>

# 日本の家庭部門の二酸化炭素排出量（2023年度）

家庭からのCO<sub>2</sub>排出量  
(世帯当たり、燃料種別、2023年度)



家庭からのCO<sub>2</sub>排出量  
(世帯当たり、用途別、2023年度)



電気からの排出が多い

照明・家電製品からの排出が多い

出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>)  
(元画像出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

# 地球温暖化対策に係る 京都府の取組

# 京都府の温室効果ガス削減目標と現状

2050年度

2050年度に**脱炭素で持続可能な社会（温室効果ガス実質排出量ゼロ）**を目指す



当面の目標

2030年度

「脱炭素社会に向けた取組を加速化」  
2030年度に**温室効果ガスの46%以上削減**（基準年度：2013年度）



現状

2023年度

◆府内温室効果ガス排出量 1,187万t-CO<sub>2</sub>

2013年度比 ▲25.5%

京都府内の事業者様に  
お願いしたいこと

# 京都府地球温暖化対策条例の規定 電気機器関係（第41条～第43条）

## 努力義務

電気機器等の  
使用者

温室効果ガスの排出量が少ない  
（＝省エネ性能の高い）電気機器等の**使用**

条例  
第41条第1項

電気機器等の  
販売事業者

温室効果ガスの排出量が少ない  
（＝省エネ性能の高い）電気機器等の**提供**

条例  
第42条第1項

電気機器等の温室効果ガスの  
排出に関する**情報提供**

条例  
第42条第2項

エアコン、照明器具、テレビ、  
冷蔵庫、冷凍庫、電気便座

## 義務

電気機器等の  
販売事業者

特定電気機器等の省エネ性能に関する情報  
（＝統一省エネラベル）の**表示**

条例  
第43条第1項

特定電気機器等の省エネ性能の**説明**

条例  
第43条第2項

特定電気機器等の省エネ性能の  
説明推進員の**選任・届出**

条例  
第43条第3項

次スライドで詳しく解説

# 京都府地球温暖化対策条例の規定 電気機器関係（第43条）

## 義務

1,000㎡以上※の  
売り場面積をもって  
特定電気機器等を  
販売する事業者

販売員が**特定電気機器等に係る省エネルギー性能について適切に説明することを推進する者**を選任し、その氏名その他必要な事項を知事に**届け出**なければならない

=省エネマイスター

※事業所単位ではなく、府内の事業所を合計した台数

省エネマイスターを選任するまで

各事業所で  
省エネマイスターとしての役割を  
担っていただきます

### ①講習会受講

講習会で実施する  
修了試験の合格者に  
**修了証**を発行

### ②選任届出書提出

【提出書類】  
・ **選任届出書**（第15号様式  
（第49条関係））  
・ 被選任者の**修了証の写し**

### 選任届出完了



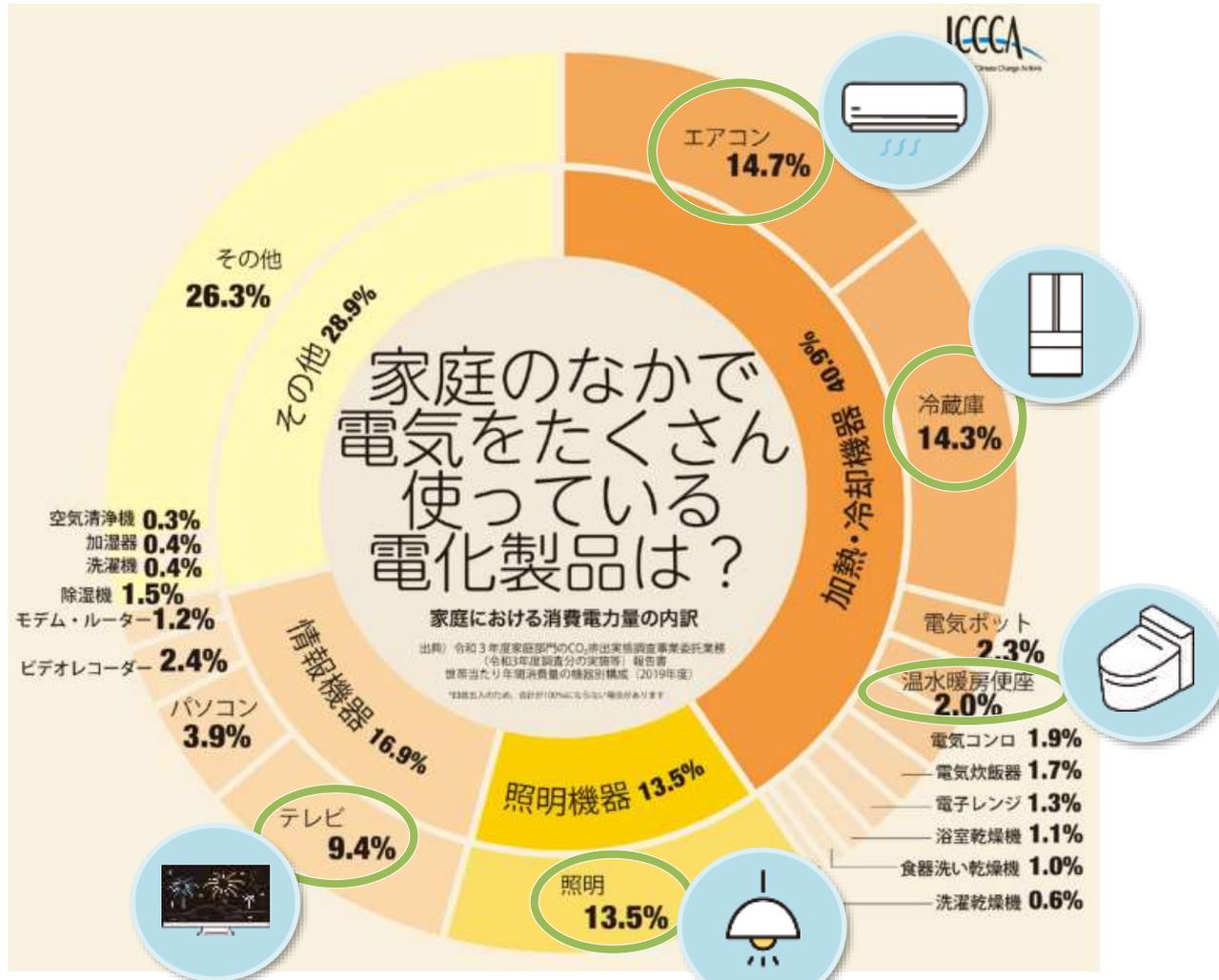
- ★ 新規選任のほか、届出内容の変更、解任の際にも届出が必要です
- ★ 条例上の義務は事業者単位での選任ですが、事業所ごとの選任を推奨します
- ★ 選任届出書様式は京都府HPからダウンロードしてください  
<https://www.pref.kyoto.jp/tikyuu/ecomeister.html>

京都府 エコマイスター制度

検索

# 参考（電力消費の大きい電化製品）

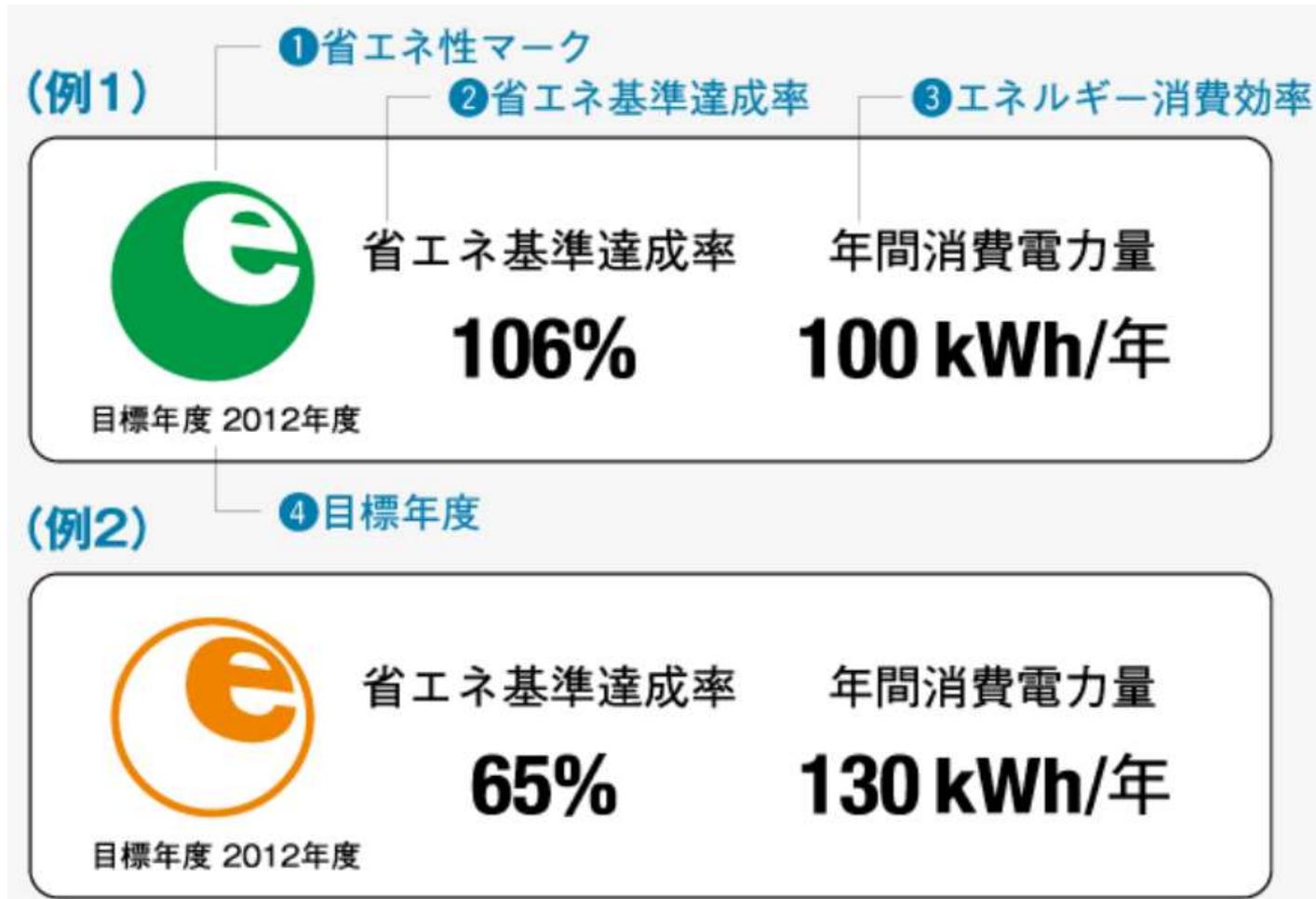
世帯当たり年間消費量の機器別構成(2019年度)



出典) 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>)

(元画像出典: 令和3年度家庭部門のCO<sub>2</sub>排出実態調査事業委託業務(令和3年度調査分の実施等)報告書)

# 参考（省エネルギーラベリング制度）



出典) 経済産業省資源エネルギー庁「エネルギー消費機器の小売事業者表示制度について」  
[https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saving/enterprise/retail/](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/retail/)

# 参考（統一省エネラベル（小売業者表示制度））

## 統一省エネラベル



### 多段階評価点

市場における製品の省エネ性能の高い順に5.0～1.0までの41段階で表示（多段階評価点）。☆（星マーク）は多段階評価点に応じて表示しています。

### 省エネルギーラベル（前スライドで説明済）

### 年間目安エネルギー料金

当該製品を1年間使用した場合の経済性を、年間目安エネルギー料金で表示。

※年間目安エネルギー料金は、年間の目安電気料金、目安ガス料金又は目安灯油料金のことを指します。

## 簡易版ラベル



（電球の例）

図出典）経済産業省資源エネルギー庁

「エネルギー消費機器の小売事業者表示制度について」  
[https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saving/enterprise/retail/](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/retail/)

省エネの推進に  
ご協力をお願いします

*End*